

施設評価シート（小学校）

（平成22年度事業）

施設名	備前市立日生南小学校	問	担当課（室）	教育総務課
		合	職・氏名	課長代理・入江章行
		先	電話	0869-64-1802
所在地	備前市日生町日生2778番地	所属長職・氏名		課長・竹中史朗
		このシート作成に要した時間		1.0 時間

根拠法令等	名称	学校教育法、備前市立小学校、中学校、高等学校及び幼稚園設置条例		
総合計画上の位置付け	基本目標	03 地域文化と人が輝くまちづくり	基本施策	01 未来を支える人材を育むまちづくり
	施策	02 小・中学校	事務事業名	02 小学校管理運営事業

対象	（この施設運営によりサービスを受けるのは誰か？） 市立小学校児童		
目的・意図する成果	（この施設運営によってどのような状態を目指しているのか？） 小学校において、地域や学校の実態、生徒の発達段階や特性を生かすよう考慮して編成した教育課程を達成できるよう管理運営を行う。		
施設内容 規模 建設年月	施設内容（主要施設）	規 模	建設年月
	校舎	鉄筋コンクリート造・鉄骨造2階建 946㎡ 普通教室 2室 112㎡ 特別教室 5室 280㎡	昭和42年3月他
	屋内運動場	鉄筋コンクリート造・鉄骨造2階建 669㎡	平成5年3月
	倉庫	鉄骨造1階建 18㎡	昭和43年3月
管理運営方法	<input type="radio"/> 一部委託 <input checked="" type="radio"/> すべて直営 （一部委託の内容）		

経費	年 度		平成20年度実績		平成21年度実績		平成22年度実績		単位
	人件費 （市費のみ）	正規職員	0.0 人		0.0 人		0.0 人		人/千円
費		臨時職員	常勤	1.0 人	2,607	1.0 人	2,558	1.3 人	3,442
	非常勤		1.0 人	1,090	0.3 人	767	0.5 人	861	人/千円
	維持補修費			840	774	710	千円		
	物件費		1,737	3,214	1,713	千円			
	補助費				1	千円			
	その他（ ）		2,521	122	121	千円			
	合 計		8,795	7,435	6,848	千円			
財源	保育料・使用料・授業料等				千円				
	一般財源		8,795	7,435	6,848	千円			
園児・児童・生徒 数			7	8	5	人			
1人当たりコスト（一般財源）			1,256,429	929,375	1,369,600	円			

園児・児童・生徒数の推移	（単位：人）									
	年 度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24(見込)	H25(見込)	H26(見込)
	(1年)	0	1	0	3	0	2	4	2	1
	(2年)	0	0	1	0	3	0	2	4	2
	(3年)	2	0	0	1	0	3	0	2	4
	(4年)	1	2	1	0	1	0	3	0	2
	(5年)	0	1	3	1	0	1	0	3	0
	(6年)	2	0	2	3	1	0	1	0	3
	計	5	4	7	8	5	6	10	11	12

平成23年度の状況 及び 管理運営の改善案	児童数は減少傾向である。施設は老朽化しており、日常点検の励行など、引き続き節減努力をしている。
-----------------------------	---

施設修繕・大規模改修費用（今後5年間：平成24年度から平成28年度）					
毎年経常的に 必要な修繕費	内 容		今後5年間に 必要となる 大規模改修費	内 容	
	金額（千円）			金額（千円）	
	施設・設備・機器等修繕料		600		

総合 コメント	<p>児童数は、今後も横ばいかやや増加傾向にある。児童数が少なく児童一人当たりの経費は大きい。経常経費である施設管理費の削減については、職員へ削減意識が浸透し、節減努力により年度間のばらつきもあるが、一定の効果は上がってきている。今後も光熱水費使用量の管理、正規職員の退職不補充・臨時職員の切替など、経費削減の努力を継続していく必要がある。</p> <p>市立学校教育環境整備検討委員会の報告においては、通学の安全面や保護者の経済的負担に配慮しながら隣接する小学校との統廃合や学区見直しにより学校規模の適正化を図ることが必要とされている。市教委としては、通学手段の変化を見つつ、地域振興に係る観点を考慮しながら総合的な検討を要する。</p>
------------	--